

学生の映像作品が社会問題に切り込む AC ジャパン広告学生賞 16年連続受賞！

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）社会学部では、講義や実習で得た知識を活かして作品を制作。制作を通じて社会問題への関心を深め、社会に向けて自らの知見や主張を積極的に発信する「社会実践プロジェクト」を実施しています。

取り組みの一環として、学生が制作した作品を「AC ジャパン広告学生賞」（公益社団法人 AC ジャパン主催）へ毎年出品しており、2023年度はテレビ CM 部門で 2 作品が優秀賞を受賞しました。今回で 16 年連続の受賞となります。

第 20 回「AC ジャパン広告学生賞」受賞作品

■テレビ CM 部門（応募作品総数 266 作品）

・優秀賞

作品名：『罪の自覚』

テーマ：誹謗中傷

制作スタッフ：牧野 響紀 さん、渡辺 萌美 さん、新井 奈々花さん
/社会学部メディア社会学科 2 年(受賞当時)

受賞コメント

この度は、このような賞を頂戴し光栄に思います。私が選んだのは、誹謗中傷を無くすというテーマの CM です。この作品は、自身の SNS での発言が本当に人の命を奪ってしまう可能性があることを表現しました。指先を伝う驚くほど安易な悪意に、罪の意識があるのかを問いたいです。誹謗中傷は「日常的な行為で、いつでもどこでも簡単に人の命を奪うことの出来る能力」とイメージしていただくため、あるノートを題材に扱いました。（受賞者代表：牧野 響紀 さん）



・優秀賞

作品名：『行かないあなたに選挙権』

テーマ：選挙

制作スタッフ：山上 香さん、石塚 千晴さん、徳田 萌果さん
/社会学部メディア社会学科 2 年(受賞当時)

受賞コメント

この作品では若者への投票率の低さについて取りあげました。これを視聴された方々が一人でも選挙に向かってくれたら嬉しいです。同世代の人々に少しでもこれは課題であり、そして選挙封筒が届いたときにはこれを思い出して一度考えてみてほしいと思っています。（受賞者代表：山上 香さん）



—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・西（ますだ・にし）

TEL：03-5984-3813 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 德行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

